

2024 年度 1 級実技（面接）試験 これだけ押さえる 4 つのポイント講座 ①②③④

日程	講座名	時間	会場	受講料（税込）	受講料（税込）
10月19日（土）	① 事例指導者が見立てる問題把握力強化講座	9：15～12：15	会場： すみだ産業会館 JR 錦糸町	会員：10,000円	一般：13,000円
	② 気づきを促す質問基礎と応用講座	13：15～16：15		会員：10,000円	一般：13,000円
10月20日（日）	③ 目標別具体的展開力 事例案 講座	9：15～12：15		会員：10,000円	一般：13,000円
	④ 抵抗されない目標設定と抵抗されたときの対応	13：15～16：15		会員：10,000円	一般：13,000円
10月19日20日	⑤ 10月に全てを理解する全部受講 キャンセル不可	9：15～16：15		会員：36,000円	一般：48,000円

①	事例指導者が見立てる問題把握力強化講座	1 級実技試験の問題把握は、事例相談者の訴える問題（相談したい問題）と、事例指導者視点の問題の 2 つがあります。事例相談者の訴える問題は、本人が強く訴えてきますので明確に把握できます。一方、事例指導者視点の問題は、本人は気がついていない面談のやり方のクセや偏りです。1 級試験は事例検討ではなく、スーパービジョンで対処します。問題把握力の強化のためには、傾聴力を発揮し事例相談者視点と事例指導者視点の問題点を把握するための視点を強化します。
②	気づきを促す質問基礎と応用講座	事例指導者視点の問題を把握したあとは、目標設定する前に課題を指摘するのではなく、事例相談者に「気づいてもらう」必要があり難易度の高いポイントです。様々な事例を使って気づきを促す、自分らしい質問の引き出しを増やします。
③	目標別具体的展開力 方策案 講座	問題把握ができて、目標に合意してもらえそうだとすると、方策をどのほうに行うか、事例相談者にどう具体的に指導すべきか分からない人が多いです。そこで問題を「傾聴不足」または「CC 視点の問題把握不足」と見立てて、目標を提案し、それに合意を得たときの方策をどうやって指導するかの方策を示し、具体的展開力の引き出しを増やして強化します。
④	抵抗されない目標設定と抵抗されたときの対応	見立てができて、事例相談者になにが不足しているかを把握できたのに、目標設定を伝えたところ、「合意」を得ることができないことがあります。合意を得るのは、その目標で「自分が成長できる。」もしくは「自分の困りごとが解決する。」と事例相談者が感じた場合です。したがって目標はこの 2 点のどちらかで設定する必要があります。しかしどんなに相手を想っての面談であっても、抵抗されることがあります。その抵抗を口頭試問につながる方法と、抵抗にあわない方法、あったときどうするか的事例を解説します。